

社会貢献活動（地域ボランティア活動）実施報告

（一社）函館林業土木協会

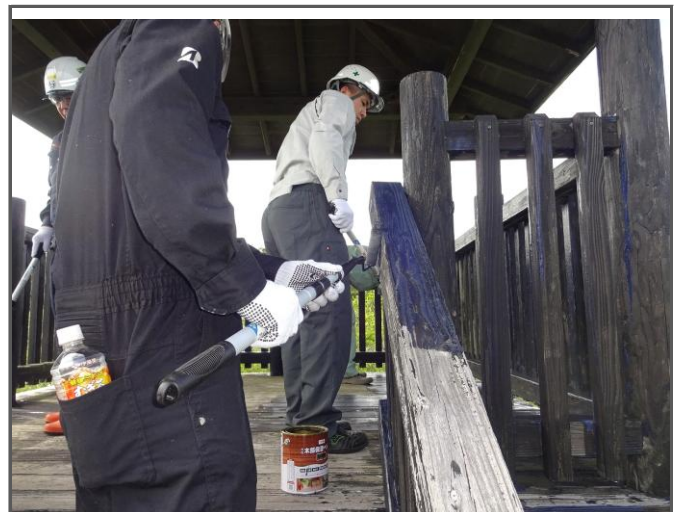
活動内容	木製展望台塗装・展示館清掃・道路清掃・環境整備等
------	--------------------------

- 1 実施年月日 令和8年6月17日
- 2 実施場所 北海道江差町字水堀
檜山森林管理署
砂坂国有林
- 3 参加会員数
会員企業人数 58名
その他人数 7名
のべ人数 65名
- 4 活動内容
檜山森林管理署が管理する砂坂海岸林（約88ha）は、かつて過度な伐採と季節風によって荒廃しましたが、長年の造林努力により現在では豊かな海岸林へと再生しています。
この地域は、自然学習の場「遊々の森」として、地元小学校と連携し森林教室が行われている大切なエリアです。
本年度は、昨年度雨により延期となった木製展望台の塗装・展示館前に設置していた看板が老朽していたため、日本森林林業振興会様に補修の依頼提供を頂いた看板の建込み、展示館清掃、道路の清掃及び国道沿いに設置しているPR国有林治山事業地看板が灌木類の蔓や枝が繁茂し看板の字が見えにくい状況になっていたことから環境整備を行いました。
開会式では、戸沼淳会長より参加者へ激励の言葉があり、徳永 隆則森林管理署長からも感謝のご挨拶を頂きました。当協会では、今後も地元役に役立つボランティア活動を実施していく考えです。
※ この活動は、地元の新聞にも取り上げられました。

活動写真



開会式



木製展望台塗装



道路清掃



展示館看板建込み



繁茂した蔓や枝を除去作業



展示館清掃作業



木製展望台塗装完了



環境整備完了

2026年(令和8年)6月22日(月曜日)

江差の砂坂海岸林を美化

函館林業土木協会 展望台塗装など



展望台に保護塗料を塗った

【函館】函館林業土木協会は17日、江差町内の砂坂海岸林で環境整備活動をした。展望台などの塗装や道路清掃を通じ、施設の美化に努めた。

国有林内で毎年実施する地域貢献の一環。戸沼淳会長ら会員58人のほか、所管する檜山森林管理署の徳永隆則署長らが参加した。

砂坂海岸林は明治時代の過度な伐採や季節風で荒廃砂地となった。1934年の国有林編入以降、造林に着手し、現在は海岸林の姿を回復。近くには展示館や展望台があり、地元小学生の課外授業などに活用している。活動に先立ち、戸沼会長は「子どもをはじめ町民に親しまれる場所。木育の一助となれば」と述べた。

今回は5班に分かれて行動。展望台と付近の看板に木材保護塗料を塗ったほか、接続する国道277号脇にある看板周辺の枝払い、展示館に続く道の清掃に取り組んだ。